

令和2年11月27日

三次市長 福岡 誠志 様

三次市行政チェック市民会議

会長 森 邊 成 一

地方創生交付金事業の効果検証について

当市民会議は、令和2年11月13日に会議を開き、三次市が実施した地方創生交付金事業（令和元年度実施分ほか）の効果検証に係る外部評価を行いました。

評価結果については添付のとおりです。

〈三次市行政チェック市民会議〉

会長 森 邊 成 一

副会長 佐 藤 明 寛

委員 山 田 知 子

委員 明 賀 忍

委員 宮 本 正 和

委員 芝 床 直 樹

委員 中 嶋 みどり

委員 新 志 しのぶ

（順不同）

行政チェック市民会議の評価結果

	事業名	事業の評価	評価理由
1	江の川カヌー公園さくぎ入浴施設整備計画（川とのふれあい事業）	有効であった	<p>重要業績評価指標（K P I）については、3項目全てが目標値を達成しており、事業としては「有効であった」と評価する。</p> <p>《附帯意見》</p> <p>当該事業は、しごとの創生に位置付けられており、雇用創出等についてもその効果を良く把握されたい。</p> <p>また、施設利用者についての実態把握を行い、集客の更なる向上に努められたい。</p>
2	「新三次“藩”物語」プロジェクトによるにぎわい再生事業	有効でなかった	<p>重要業績評価指標（K P I）については、2項目のうち1項目が目標値を達成しているものの、未達成のK P Iは、しごとの創生に関するもので、最も重要なK P Iであることから、事業としては「有効でなかった」と評価する。</p> <p>《附帯意見》</p> <p>当該事業を実施することで一定の効果は生まれており、このたびの評価は事業の実施効果を否定するものではない。</p>

			<p>今後も、新規起業支援はもちろん、既に起業している事業者のフォローを行うとともに、他の観光地と三次地区とを結ぶことで市内の回遊性を高めてもらいたい。</p> <p>三次本通商店街については、地域住民及び事業者と連携し、週末だけではなく平日も含めた日常的な賑わいの創出を促進してもらいたい。</p>
--	--	--	--